魚津市広報

No. 264
郵便番号 937
発行 富山県 魚津市役所
編集発行人 高瀬善一郎
毎月1回1日発行

印刷 魚津印刷KK

人口のうごき

	男	女	計
出生	25	18	43人
死亡	10	7	17人
婚姻			21組

し尿のくみ取り

普通世帯など定額料金に

―9月から実施―

9月1日からし尿のくみ取り方法がかわります。し尿の収集は清掃法の趣旨により業者委託制度とし、料金も普通世帯が定額制、事業所など従量制に、また、くみ取り手数料も市の集金員が集めることになります。ではつぎにそのあらましをおしらせします。

いままでは、許可業者がくみ取りをして、みなさんから直接条例で定めてある料金をもらっていました。しかし、くみ取ったあと、月によって料金が違うとか、料金が高いなどと、市へ苦情がたくさん寄せられました。

このため、市では5月に六千世帯を対象に「し尿に関する調査」を行ないました。その結果①条例で定めている十八㍑あたり十六円より高い料金が支払われている ②料金に凸凹がある ③くみ取り量を確認している世帯が少ない ④便槽から自動車までの距離がほとんど十五㍍以上ある ⑤小さい便槽の料金は比較的高い ⑥くみ取り料金は定額制とする回答が多い……などがわかりました。

これらのことを考えあわせ、し尿収集業務を、合理的なものにするために、▽定期的なし尿のくみ取り ▽普通世帯は定額制、事業所などは従量制にする ▽手数料の収納は市が行なう ▽ハエ、ウジの発生を防ぐため、くみ取りした後薬剤を散布するなどとするよう改めることになりました。

これによって、9月から原則として月一回の収集となりますが、希望月数によるくみ取りも行なわれます。

＜計算例＞
▶4人家族の普通世帯のくみ取り手数料は次のようになります。
・1か月に1回くみ取り
(4人×60円) ＋50円＝290円
・50日に1回くみ取り(2か月として計算)
{(4人×60円)×2月}＋50円＝530円
・3か月に1回くみ取り
{(4人×60円)×3月}＋50円＝770円
▶従量世帯の1回のくみ取りは
・180ℓ(1石)の場合
(180ℓ÷18ℓ)×26円＝260円
・(540ℓ(3石)の場合
(540ℓ÷18ℓ)×26円＝780円

＜くみ取り手数料＞
▼普通世帯（定額料金）
・基本料金は、ふん尿をくみ取りしたとき一回につき五十円。
・人頭割は、一人月額六十円。家族人員の算定は、毎年4月1日、10月1日の住民登録世帯人員によります。二歳以下のお子さんは除きます。
▼事業所、官公署などいわゆる不特定多数の人が利用する場所は従量料金となり、十八㍑につき二十六円でくみ取りします。

＜確認印を押せばよい＞
市では、8月上旬に区長さんを通じて「し尿くみ取り処理申込書」を配布しますが、これに必要事項を書き入れて、区長さんへ提出してください。

この申込書によって、定額世帯、従量世帯など認定し、44年3月までの「くみ取り確認伝票」を区長さんを通じて8月下旬までに配布することにしています。

各ご家庭では、業者がくみ取り終わった場合、薬剤散布など確認されたうえ、この伝票に世帯主の確認印を押して業者に渡していただきます。（この際手数料は払わないこと）

＜料金は市の集金員集める＞
くみ取り手数料は、後日市の指定集金員が、この伝票により集金することになっています。手数料を支払ったときは、市発行の領収書を必ず受けとってください。

＜手数料収納のしくみ＞
9月からくみ取り手数料を市の集金員が集めることになりますが、この手数料は、全部市の一般会計の歳入として繰り入れられます。そして一般財源をつぎたして、あらためて、くみ取り業者には委託料として、東部衛生処理組合には処理委託料として、あるいは事務費として、それぞれ支出されることになります。

福祉年金が改善されます

ことしの1月から福祉年金の年金額が増額されましたが、こんど10月からまた増額されることになり、ことしは二度の引き上げとなりました。また、所得による制限額も改善されます。改善の内容は次のとおりです。

◇年金額の引き上げ
▽老令年金＝一万九千二百円が二万四百円に、▽障害年金＝三万円→三万二千四百円 ▽母子年金＝二万八千八百円→三万一千二百円（子ども二人のとき）
◇所得により支給停止となる所得限度額の引き上げ
▽受給者本人所得＝二十六万円→二十八万円 ▽受給者の配偶者か扶養義務者の所得＝扶養する親族が五人のとき七十九万円→八十九万五千円に（収入額では九十三万二千五百円→百五万五千円に）
◇公務扶助料などの引き上きげにより福祉年金と併給される限度額の引き上げ＝十二万九千五百円が十三万五千五百円に引き上げられる。

駅前地区土地区画整理審議会委員きまる

駅前地区土地区画整理審議会委員の選挙は、宅地所有権者から選ぶ委員の候補者が定員より一名超えましたので、16日市役所で投票が行なわれ、その結果、次の方が当選されました。

▽宅地所有者から選ばれた委員
宮田栄次郎（上村木） 纐纈竹松（上村木） 大島正治（釈迦堂） 西浦繁男（村木） 大島伝四郎（釈迦堂） 山本重正（北鬼江） 井原木作男（釈迦堂）
▽借地権者から選ばれた委員
油本十郎（村木）

なお学識経験を有するものの中から市長が選任することになっている二名の委員には、大崎利三男（北鬼江）村上嘉吉（新金屋町）の各氏が選ばれました。

公害対策特別委員会を設ける

―定例市議会―

6月定例市議会は、7月2日再開され、43年度一般会計補正予算など上程された十五議案全部と、「早場米格差金存続に関する意見書」を可決しました。

また、最近問題になっている公害対策に取り組むため、公害対策特別委員会を設けることになり、その委員を決めたほか、東部衛生処理組合議員などに次の方が選ばれました。

▽公害対策特別委員＝野崎栄吉、久保田邦一、横山喬、後藤広作
大島信夫、朝野治作、若島正敬
▽東部衛生処理組合議員＝朝野治作、野崎栄吉、清河七良
▽農業共済事業運営委員＝後藤広作

× ×

8月20日まで 夏の交通事故防止運動

「つゆ」があけ、暑さが本格化する夏を迎えますと交通事故がふえてきます。

夏に事故が大幅にふえる原因としては、①運転者も歩行者も暑さのため、気分がだれて注意力がにぶくなる。②日中が長いので、それだけ疲れやすく、夜間は短いうえに寝苦しいとあって、つい睡眠不足になりやすい。この二つがあげられます。このため、過労からくる「いねむり運転」が目立ってふえてきます。

また、海水浴やレジャーを楽しむ人などがふえ、交通の増加にともなって事故が多くおきています。8月20日まで、県下いっせいに夏の交通事故防止運動が実施されています。

お互いに交通のきまりを守り事故をなくするよう次のようなことに、みなさんのご協力をお願いします。

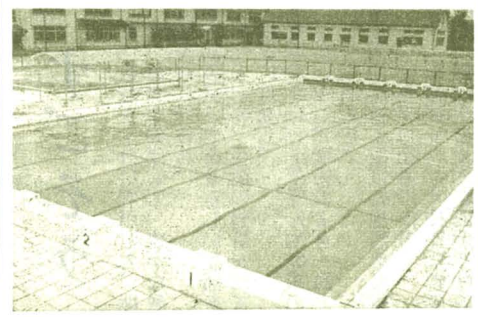
・歩行者の正しい歩行と正しい道路横断の励行
・運転者の安全運転の励行
・疲労運転、無謀運転の防止
・飲酒運転の追放
・こどもの路上とび出し防止
・こどもの路上遊びの禁止
・ふみきりの通行安全の確認

待望のプールできる

道下小学校に

道下小学校にプールができあがりました。このプールは総工費八百万円で同校グラウンドの南側につくられ、高学年用（長さ二十五㍍、幅十三㍍、深さ九十～百十㌢、六コース）と、低学年用（長さ十㍍、幅八㍍、水深十～六十㌢）の二つがあります。付属施設として、浄化槽、脱衣室、洗顔、シャワー、便所がそなえられており、29日にプールびらきがありました。

写真＝完成した同校プール



赤痢

これから9月にかけて最盛期となる伝染病に赤痢があります。

赤痢は感染後二～七日ぐらいで、寒けがしてだるくなり、発熱し数時間のうちに気持ち悪くなり、吐いたりします。つぎに下痢がはじまってきます。腹も痛くなり、便に粘液あるいは血液がまじり、この時期には、しぶり腹といって、用便後またじきに便意をもよおすという状態になります。しかし、軽い下痢程度で、しかも血液が出ないときもあります。

□感染経路
患者や保菌者の糞便とともに、外界にでた菌がよごれた手指、または、ハエやゴキブリの媒介により、食物に付着して、口に運ばれたり、なま水を飲むことによって感染します。

予防にはまず手をきれいに

□予防
▽まず手をきれいに
下痢便の場合、うすい紙数十枚を重ねても、赤痢菌は紙をとおして手指につきますから、流れる水で石けんを使い、ていねいに洗ったあと、逆性石けんを使用してください。
▽ハエ、ネズミの駆除。
▽くみ取り口の密閉、流水式の手洗い設備、窓には金網を張る。
▽なま水は飲まず、食べものはなるべく加熱して食べる。
▽下痢すると抗性剤が使われますが、もし赤痢であれば、薬で少し軽くなったとしても、腹の中の赤痢菌は死滅しないで排泄されています。下痢したら赤痢と疑い、医師の診察をうけましょう。

本江小学校 六教室を増築

本江小学校校舎の増築工事がはじめられることになり、5日高野市長らが出席して起工式が行なわれました。

本江校下は、国道八号線を中心に住宅が建ち、児童数が非常にふえてきています。このため同小学校の教室が足りず、増築がのぞまれていました。

こんど増築される校舎は、木造二階建て、普通教室六教室、のべ面積六百四十平方㍍のもので、総工費千三百六十五万円で建てられます。完成は11月15日の予定です。

予防注射と検診

幼児検診

該当者は昭和41年8月1日から昭和42年7月31日までに生まれたお子さんです。

校下	検診日	場所
本江	8月9日	公民館
上野方	20日	小学校
吉	26日	公民館
村木	27日	小学校
経田	28日	公民館
加積	29日	小学校
大町	30日	小学校

受け付け時間は午後1～2時

住民検診

学校や勤め先で定期的に検査を受けている人をのぞいて、全員検診を受けましょう。三十五歳以上の人には血圧測定を行ないます。

＜上野方＞ 8月6日＝大海寺新山下はる宅（前9・30～11）上野方小学校（後12・30～3）
9月4日＝石垣石川嘉代治宅（前9・30～10・30）
＜村木＞ 8月26日＝村木小学校（前9・30～12、後1～3・30）
＜松倉＞ 8月27日＝鹿熊肥塚日吉丸宅（前9・30～10・30）松倉小学校（前11～12、後1～2）
＜上中島＞ 8月27日＝出野崎幸次郎宅（後2・30～3・30）
＜片貝＞ 9月2日＝山女分教場（前9・30～12） 片貝小学校（後1～3）
＜加積＞ 9月3日＝宮の下クラブ（前9・30～12）
＜本江＞ 9月3日＝友道常徳寺前（後1～3・30）
9月4日＝しむら湯谷口仙作宅（前11～12） 本江小学校（後1～3・30）
＜天神＞ 9月5日＝東尾崎谷口長造宅（前9・30～10・30）木下新クラブ（前11～12）
＜西布施＞ 9月5日＝蛇田高瀬政治宅（後1～3）
＜道下＞ 9月6日＝道下公民館（前9・30～10・30） 小川田住宅（前11～12） 青島保育園（後1～3）

六歳未満のツ反とBCG接種

該当者は昭和37年4月2日から42年12月31日までに生まれたお子さんです。

校下	ツベルクリン注射日	BCG接種日	場所
大町	8月6日	8月8日	中央公民館
村木	6日	8日	小学校

受け付け時間は午後1～2時

健康相談日

▽相談日＝8月7日、14日、21日、28日午前10時～午後3時
▽場所＝市役所保健室（一階）
＜医師による相談＞
▽相談日＝8月29日午後1時から3時まで市役所保健室で
16日の妊婦検診と乳児相談は中止 8月16日（金）に行なうことになっている妊婦検診と乳児検診は、お盆のため中止します。

新婚学級

今月の新婚学級は、8月11日（日）午後1時から4時まで市役所第三会議室で行ないます。「新しい家庭の基礎と結婚の心理について」は助役、「妊娠における健康上の心得とさけたい人工妊娠中絶」は保健婦からお話しがあります。

ことしの5月以降に婚姻届けを出された人が受講できます。

母親学級

母親学級は8月6日午後1時から4時まで魚津保健所でひらかれます。今回は、「妊娠と生理、妊娠中の異常」については医師、「妊娠中の保健、諸制度、妊婦体操」については保健婦から、「妊産婦の栄養」については栄養士からそれぞれお話しがあります。

農業構造改善事業
吉野地区指定うける

農業の近代化をはかり、生産性をたかめ、農家経済の水準を向上させようと農業構造改善事業がすすめられています。市内では六郎丸、袋地区が第一次の指定を受け、40年度から三か年で四十七ヘクタールのほ場整備や近代施設をととのえました。

市では、同事業の第二次として、市の西部にあたる吉野地区を実施するため、農林省に申請していましたが、このほど指定通知があり、43年度から三か年計画で着工することになりました。つぎにそのあらましをおしらせします。

三か年計画で農業の近代化はかる

吉野地区では、ほ場整備と大型機械の導入により、これにあった集団稲作組織を確立し、労働生産性を高め、余剰労力は、酪農や促成野菜にむけて、生産の拡大をめざすことにしています。この結果、現在一人あたりの労働所得額二十五万円を、やく二倍の五十二万円まで引き上げたいとしております。

吉野地区の事業計画をみますと、三十六・四㌶のほ場整備を工費五千五百三十六万円で実施するほか、経営近代化施設として、トラクター二台、コンバイン、動力防除機各一台の購入、農機具格納庫一棟、もみ乾燥調整施設一棟の建設に、あわせて三千八百八十一万円が見込まれています。

また、この事業とあわせて行なう個人施設として、44～45年度に乳牛二十頭の導入、野菜ハウス八棟、乳牛舎五棟の建設に一千三百七十四万円が予定されています。

基盤整備と施設に一億八百万円

事業費の総額は一億七百九十一万円となりますが、このうち国や県から、ほ場整備については七割、近代化施設は六割の助成があり、また個人施設については八割まで低利資金が融資されることになっています。

このほか、関連事業として、44～45年度に総額三千七百九十四万円で、二十六・二㌶のほ場整備と小型コンバイン二台購入されることになっています。

まず十九㌶のほ場整備

年度別の事業計画をみますとまず43年度は、十九・四㌶のほ場整備を二千六百六十七万円で着工します。

引き続き44年度は、残りのほ場整備十七㌶を二千八百六十九万円で実施するほか、八百七十万円でトラクター二台、動力防除機一台の購入、農機具格納庫一棟の建設をすすめます。

吉野地区では、この事業にきわめて期待を寄せ、地域の実態にあった米づくりに、酪農、促成野菜をとりいれた農業経営をめざしています。そして農家戸数五十二戸のうち、三十四戸を自立経営農家にするよう計画をたてています。

こんどの指定にともなって、魚津市の農業を大きく二つにわけることができると思います。東部は、米づくりにりんご栽培、それに繁殖豚を加えた地帯に、西部は米づくりに酪農、野菜栽培をとりいれた地帯となり、この東西の地域を中心に、市全体へ広範囲な波及効果があるものと期待されています。

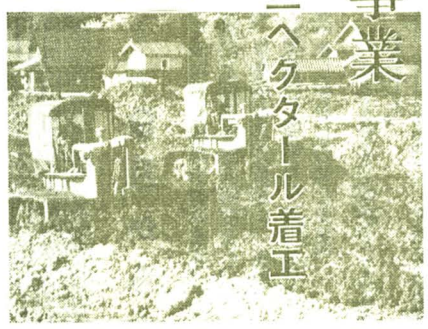
ほ場整備事業
ことしは六十三ヘクタール着工

新たに横枕地区も

ほ場整備事業には、農業構造改善事業とは別に、県市や土地改良区が主体となって行なう団体営ほ場整備事業があります。

現在、長引野地区は38年から島尻地区は40年から、天神、六郎丸、大海寺野地区は42年から継続事業で、ほ場整備がすすめられていますが、すでに百七㌶が整備されました。

今年度は、横枕地区が新たに加わり六地区となり、六十三㌶が着工されることになっています。今年度の事業費は九千五百九十万円ですが、このうち四千百万円の県補助金の交付がきまりましたので、秋のとりいれをまって着工する運びとなっています。



六地区の全体計画は三百九十一㌶で、43年度着工分をいれますと百七十㌶（計画の四三％）が整備されることになります。

このほ場整備によって、大型機械が導入され、省力化がすすみ、余剰労力が生みだされ、畜産とそ菜栽培など、農業の多角経営ができることになります。

六地区のほ場整備事業計画は次表のとおり。

ほ場整備事業計画

地区	全体計画 面積	全体計画 事業費	42年度まで 面積	42年度まで 事業費	43年度分 面積	43年度分 事業費	43年度までの進捗率	標準区画
	ヘクタール	万円	ヘクタール	万円	ヘクタール	万円	%	アール
長引野	68.7	7,412	61.3	5,842	5.6	1,220	97	10
島尻	57.7	8,450	28.6	4,450	21.0	3,020	86	10
天神	73.0	10,930	6.3	800	11.2	1,590	24	30
六郎丸	71.7	9,320	5.0	800	11.9	1,550	24	30
大海寺野	80.6	11,550	5.6	800	10.3	1,760	20	30
横枕	39.3	5,940	—	—	3.3	450	8	30
計	391.0	53,602	106.8	12,692	63.3	9,590	43	

夏の健康を保つため
10～12日 いっせい大掃除を

夏を楽しく過ごすため、ご家庭の生活環境を清潔で健康的なものにしましょう。

そのためには、大掃除を実施して、カやハエを退治することが必要です。

市では、清掃法にもとずいて大掃除の完全実施日を8月10日（土）、11日（日）、12日（月）の三日間に決めました。各町内では、このうち一日を清掃日として、いっせいに大掃除を実施していただきたいと思います。

大掃除には、次のようなことに注意しましょう。

〈屋内の掃除〉
- 畳、床下＝畳は天日で四～五時間乾かし、ほこりをとり、床上に古新聞などを敷く。（粉剤を散布）
- 壁、天井＝居間、台所、畜舎のくもの巣やほこりをはらって掃除する。（殺虫油剤を散布）
- 台所＝戸だなど動かし、中の食器類を出し掃除する。（殺虫油剤を散布）
- 天井裏＝ねずみの巣など取り除く。（粉剤を散布）
- 便所＝くみ取り口、ふた、臭突金網窓を補修する。（オルソ剤五十倍液を散布）
- 畜舎＝敷きわらを取り替える。（床面に粉剤、壁、天井に油剤を散布）

〈屋外の掃除〉
- 下水＝通水をよくします。
- 草地＝草を刈って清掃します。
- ゴミ容器＝ゴミ収集されたあと必ず水で洗います。

〈大掃除で出したゴミの処理〉
- ゴミはまとめて、ゴミ容器に入れるとか、あき袋に入れて収集日に出してください。
- ガラス、びんなど燃えないものは、ひもでしばるか、箱に入れてしばっておきましょう。
- 木片は、長さ六十㌢ぐらいに折ってしばっておきましょう。
- 古畳、むしろなどは、三つに切ってたばねておきましょう。

夏休みを有意義にすごそう

休み中の生活指導

夏休みに入ると、子どもたちは長期間にわたって、それまでの規則正しい学校生活から解放され、ややもすれば生活の規律を乱し、非行におちいったりして、とり返しのつかない結果をまねくことがあります。

この期間は自由であると同時にそれだけに自主的な生活がのぞまれるわけです。何の計画も規律もないぶらぶらした毎日をおくる子と、日頃できなかった学課や家の仕事に精出して、有意義な休暇をおくる子とでは、たいへんなちがいです。

市内の小中学校では、夏休み中の生活指導について、次のようなことを決めましたが、各ご家庭においては、心身ともにめざましい発育期にあるお子さんの夏休みが、意義あるものになりますようご協力願います。

▼学習＝午前10時まで外へ出ず自宅で学習する。学習は計画をたて、弱い教科にはとくに力をそそぎ、自分の力で達成する。

▼教養＝良書に親しみ、文学のかおりや科学の世界に目をむける。また余暇を十分に利用して、趣味、研究を伸ばして、豊かな教養を身につける。

▼生活設計＝きまり正しい生活をおくるため、生活の設計をたて確実に行なう。

▼家事の手伝い＝すすんで家事の手伝いをし、家族のよき一員として生活する。

▼生活の反省＝毎日の生活を反省して忘れず日記をつける。

▼ラジオ体操＝ラジオ体操に参加し、早起きのよい習慣をつけるとともに、上級生は下級生の指導も行なう。

危険な遊びをしない

▼外出＝行き先、目的、帰る時間をつげ、きめられた服装で出かける。夜は午後9時までに帰宅する。

▼遊び＝危険な遊び、不健全な遊びをしたり、享楽的な施設や場所に立ち入らない。盆踊りは他地区へ出かけない。

▼映画＝許可された映画は昼間観覧し、ナイトショウはみてはいけない。

▼施設の使用＝学校などを使用するときは、代表者が届け出て許可を得て使用する。さらにあと始末をきちんと行ない、お礼を言って帰る。

▼児童クラブ＝すすんで行事計画に参加し、健全な発展をはかる。

▼届け出＝旅行、キャンプ、登山などは学校へ届け出る。かならず父兄、または学校が適当と認めた指導者と同行する。

▼交通安全＝交通安全に心がけ、道路上の遊びは絶対しない。自転車のふたり乗り、オートバイなどの無免許運転、鉄路通行をしない。

▼水泳＝午後1時から4時ごろまでにして、長く泳いだり、帰宅が遅くならないように注意する。二人以上で行き、指定場所以外で泳がない。

遊覧船がでています
水族館―埋没林館を往復

水族館と埋没林館を往復する遊覧船が運航されています。この船は、南町石崎平兵衛さん所有の18トン小型発動機船1隻で8月31日まで荒天のときをのぞき、午前9時30分から午後4時まで、水族館―大敷網―魚津港を往復するもので、所要時間は片道やく20分です。

乗船券は、水族館の窓口で発売され、片道料金おとな50円、高中小学生35円となっています。

水族館の夜間開館

8月1日から24日まで、午後9時までひらいています。暑い夏の夜のひととき水族館へどうぞ。

設備近代化資金を利用しましょう

県では、中小企業設備近代化資金をあっ旋しております。貸し付けを希望される人は、9月5日（木）まで、市役所商工水産課へお申し込みください。

▽対象＝資本の額または出資の総額が五千万円以下の会社か常時使用する従業員が三百人以下の会社または個人。

▽貸付金額＝対象設備に要する金額の四七％（最高三百万円）

▽利子＝無利子

▽貸付期間および償還方法＝一年据え置き四年均等年賦償還

▽連帯保証人＝二人以上

▽そのほか企業の内容がは握でき、貸付対象設備の取り引き関係が確認できる程度に、帳簿の整備がされている企業

お盆のゴミ集め

お盆のゴミ集めは平常どおりの曜日に収集することになっておりますので、容器をお出し願います。

東中旧体育館、旧経田母子寮―払い下げます

市では、東部中学校旧体育館と旧経田母子寮の建物を次のように払い下げ処分することになりました。

▽払い下げ物件
①東部中旧体育館＝木造瓦ぶき平家建て、のべ面積七百四十一平方㍍（売買契約締結後8月29日までに撤去）
②旧経田母子寮＝木造瓦ぶき二階建て、のべ面積五百十九平方㍍、敷き地面積八百八十一平方㍍。

▽払い下げ方法＝一般競争による出場入札で、8月9日（金）午前10時から市役所第二会議室で入札を行ないます。

▽入札保証金＝参加者は、その見積もる契約金額の百分の三以上に相当する額を、当日現金で入札前に収入役に納付します。

▽現場説明＝経田母子寮は6日（火）午前10時から、東部中体育館は6日午後1時から説明。（お問い合わせは財政課へ）

14～16日に軟式野球大会

一六会主催の恒例の〝盆の野球大会〟は、昨年は都合で中止になりましたが、ことしは、8月14日～16日まで西部中学校グランドで開催されます。ことしからチーム編成上の制限なども新たにきめられています。

参加希望者は8月6日（火）まで魚津製氷会社へお申し込みください。くわしいことについても同社内一六会へお問い合わせください。

身障者の山岳歩行訓練

県身障者協会などでは、ふだん山のぼりをすることに恵まれていない身体障害者を対象に、立山一帯で歩行訓練をすることにしています。参加希望者は、10日（土）まで百円を添えて、本新、本元時計店へお申し込みください。

▽日時＝9月2日～3日

▽訓練場所＝第一班は天狗平―地獄谷―雄山登頂、第二班は天狗平―地獄谷―室堂

▽参加者＝身障者と介護者

▽経費＝一人一千九百円

〈日曜休日の当番医〉

▼4日＝（昼）本江松井医院②0745（夜）下村木町宮元医院②1393　▼11日＝（昼）友道扇谷医院②1082（夜）本江沢口医院②1757　▼14日＝（昼）江口魚津神経サナトリュウム②3486（夜）鴨川町青木医院②0362　▼15日＝（昼）住吉寺崎医院②3619（夜）経田西町朝野医院②1112　▼16日＝（昼）北鬼江福田病院②3986（夜）大町船崎医院②3912

▼18日＝（昼）天光寺魚津緑が丘病院②1567（夜）村木平井病院②0888　▼25日＝（昼）下村木町森本医院②1253（夜）田方町河内医院②3210

（昼）＝午前7時～午後7時
（夜）＝午後7時～翌日午前7時

寄付

二万円　沖田区
一万円　新金屋町　東金時男
七千円　吉島　伊東政治
五千円　大町　池田太一
五千円　経田東町　朝野敬三
五千円　金浦町　黒田弥太郎
三千円　宮津　常楽せつ
（以上香典返しの一部を）
五千二百四十七円　魚津漬漁業実行組合代表石浦憲吾
四千二百円　魚津地区繊維労組協議会事務局長吉川金与
一千円　村木　住吉智恵子
いずれも社福援護金へ寄付　小沢力雄